中村文昭氏講演会

人間力～若者に贈るMessage

飛翔坂

学校便り
第３５号
発行
喜友名悟

教育目標
一　自ら学び深く考える生徒
一　明るく思いやりのある生徒
一　ねばり強くたくましい生徒

２月19日（月）に本校体育館において、全校生徒を対象に中村文昭氏講演会が開催されました。この講演会は今帰仁村教育委員会が推進する「支援地域型就業意識向上事業の一環であるキャリアパー講師招聘事業」として行われた聘事業の講師の中村文昭さんは、有限会社クロフネカンパニーの社長で、現在は自分の経験を生かし講演活動や人材育成にも力を入れている方です。今回の講演は、「人間力～若者に贈るMessage」という演題で、自身の経験を熱く語っていただきました。

講師の中村文昭さん

生徒は、講演を聴いてワークシートをまとめていきます。その中から、いくつか感想等を紹介します。

【１年　仲里陽】今日の講演を聴いて、「頼まれごとは試されごと」という中村さんのプラス思考をマネしようと思いました。何か頼まれたら「いやだなぁ」などと言わずに「はい」と答えていきたいです。

【１年　玉城凛】中村さんの話を聴いて、頼まれたことは試されごとと思ったこと、なるほどと思いました。一生懸命やろうとしっかりと実践していきたいです。

【１年　仲宗根千尋】私もテイブにポジティブにみたいと思いました。試されごと＝頼まれごとではないバスケや勉強で、「でも」を「こそ」にかえプラスに考えていきたいと思いました。

【２年　嶺井琴絵】今までいきたいと思っていた事が夢に向けてがんばっていこうと思えたことに気づいた講演会でした。自分の人生を変えるのは自分自身だと思いました。

【２年　喜屋武一志】中村さんは、頼まれごとを試されごとと思い、全力でやりとげていた生活だったけど、小さな幸せにいつも感謝して自分の人生を変えるきっかけを知らせてくれた講演でした。私は頼まれると、どくさい方に考えてしまいます。この講演を聴いて自分の以上の事をまかされたら相手を驚かせる気持ちで行動していきたいです。

【３年　仲里綺映】私は、誰かに何かを頼まれても、あまり引き受けたくないと思いながらも、断ることができずにしていました。今日から「頼まれごとは試されごと」と精神で、相手を驚かせるぞ、くらいの気持ちでいこうと思いました。また、私も中村さんみたいな人生を体験してみたいと思いました。

【３年　上間来夢】もっと早く文昭さんの話を聴きたかったと思いました。私が講演会を聴いた第一声がそうでした。終了後、文昭さんの息子さんと外で話をしました。世の中、無理なことはないんだなと自分を見つけて一生懸命頑張ろうと思いました。

講演会のようす

昭さんのお母さんの宿題で、お母さんと話が出来ていない事実に気づくことや全てを受け入れてくれるお母さんの存在の大きさを学ぶことができました。今日もづくしの感謝の気持ちを忘れずに、毎日を大切に過ごしていきたいです。

３月の行事お知らせ

日	曜	行事等
1	木	人権の日 学校評議員会
6	火	県立高校入学者選抜学力検査 特支高等部入学者選抜学力検査
7	水	県立高校入学者選抜学力検査 特支高等部入学者選抜学力検査
8	木	卒業式予行
9	金	第１５回卒業式
13	火	県立高校合格発表 特別支援学校合格発表
14	水	県立高校２次募集受付～15 特支高等部２次募集受付～15
16	金	修了式 離任式 感謝の夕べ（ＰＴＡ送別会）
17	土	部活動対抗駅伝競走大会 春季休業～4/6
26	月	県立高校２次募集合格発表 特支高等部２次募集合格発表

今帰仁中学校の一事徹底事項：「人の話をしっかり聴く」